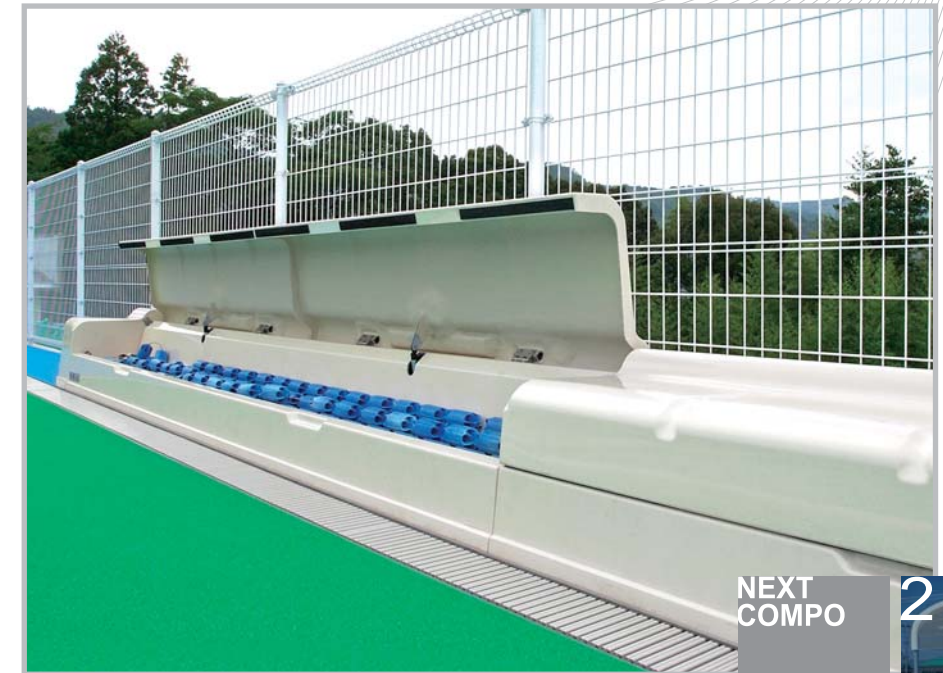




幼児とはじめてのプール - 幼児期の水泳の必要性と最新プール事例 -
スクールプールのリユース - 愛知県 安城市立桜井小学校 -

ープールヒット商品ー
水・夢・徒・然

肌触りのよいFRPユニット式で
商品性・施工性が高く評価されています。



コースロープ収納BOX

となりのコースで起きた波を消し、
スイマーの道しるべとなるコースロープ。
安定した泳ぎのために、スイミングプールには
かかせないアイテムです。
水泳以外での利用時や、シーズン終了後に外した時に、
思いのほか運びにくく、保管スペースをとることに気付きます。
プールサイドでベンチとして使える
専用収納庫「コースロープ収納BOX」。
水から出してすぐの場所にまっすぐなまま保管できます。
FRPだから耐久性も抜群。
天気や気候の変化も、人の重さもまっすぐに受け止めます。

NEXT
COMPO

2

プールサイド
シェルター

3

洗眼ユニット

4

水質管理装置

5

緊急用
給水システム

シャワーユニット

ヤマハプールシリーズには、
ヤマハプールサイドシステムが最適です。

営業所のご案内 プールのことならお気軽に・・・

ヤマハ発動機株式会社
プール事業部 TEL 053-594-6512
〒431-0302 静岡県浜名郡新居町向島3380-67
北海道販売課 TEL 011-200-2381
〒060-0001 北海道札幌市中央区北一条西2-9 オーク札幌ビル7F
東北営業所 TEL 022-301-7102
〒981-0933 宮城県仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台ビル5F
東京営業所 TEL 03-3454-2434
〒108-0023 東京都港区芝浦3-5-39 田町イーストウィングビル3F

中部営業所 TEL 052-209-6676
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-18-11 第18KTビル2F
関西営業所 TEL 06-6268-0520
〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町3-4-16 船場オーセンビル4F
中四国営業所 TEL 086-801-0156
〒700-0024 岡山県岡山市駅元町1-6 岡山フコク生命駅前ビル10F
九州営業所 TEL 092-472-7815
〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-6-1 九勤筑紫通ビル3F

<http://www.yamaha-motor.co.jp/product/pool/>



水夢は再生紙を使用しています。 210058

幼児とはじめてのプール

幼児期の水泳の必要性和最新プール事例

プールが普及した先進諸国で、乳幼児を対象とした水泳指導が行われるようになって久しい。その目的は選手育成という早期教育ではなく、乳幼児、児童の水死事故を防ぐためだ。

運動技能は人が生まれた瞬間から、最高水準の技術に向かって発達する。日本という海に囲まれた国に比べ我々にとって、水泳を学ぶのが早ければ早いほど、水の中での安全性を高めることになるといっても、おおげさではないだろう。

子どもの立場から考えるとどうだろう。

行動能力が未熟なまま生まれた人間は、親を中心に周囲の援助や、運動実践が重要となる。また、我々もそうだったように、子どもの頃は「運動しよう」という自覚は持っていないため、運動の環境を整えてあげることも大切なことといえる。

少子化と子どもの体力低下は、近代日本の最重要課題のひとつだ。幼児期における水泳、そしてプールの重要性をスポーツ健康分野の研究者・宮下充正氏のコメントとともに今一度考え、幼稚園や保育園における最新の幼児用プールについてレポートする。



少しの贅沢と 沢山の安らぎを家族で

我が家にプールがある暮らし。

疲れた時にはゆっくり浸かる。潜って浮かんで水の中で心を落ち着かせる。運動不足を解消したり、休日には家族とプールで楽しい時間を。

再び注目を集め出した個人邸プール。以前と違うのは、より自分や家族のライフスタイルや住宅事情に合わせて、使いやすく実用的なプールをイメージする人が増えたこと。

たとえば最上階のちょっとしたテラススペースに。家族への思いやりが、あなただけのプライベートプールを実現します。

水の中でみんなと同じ時間を共有する。本当の贅沢は、プールがあることではなく、家族といっしょに過ごせること。ゆっくり安らげるのは、きっとそこがあなたのマイホームだから。



東京都 T氏邸 [プールサイズ/5m×1.7m 水深/1m]

2	特集1：幼児とはじめてのプール 幼児期の水泳の必要性
5	特集1：幼児とはじめてのプール 最新プール事例
9	特集2 スクールプールのリユース（安城市立桜井小学校）
11	YAMAHA INFORMATION
13	水中運動核心論 Presented by 宮下充正
14	プール安全技術メモ FILE2 「吸い込まれない構造」 排（環）水口の安全対策

安心で楽しく、設置も管理もかんたん ヤマハ幼児用プールシリーズ

ユニットプールきらきら /8タイプ

容易に組み立て・収納ができるユニット構造。プール内は曲面仕上げとし、大型のステップにはスリップレスパターンを施しています。また、デッキの幅を広くし、床に排水口を設置するなど、安全性と使いやすさにも十分配慮しています。



ワイワイプール /3タイプ

常設タイプの据え置き式プール。プール内・外とも曲面仕上げで、所要箇所にはスリップレスパターンを施すなど、安心感を高めた指導しやすいプールです。また、床に水を残さずに排水できます。



ワイワイプールワイド /4タイプ

ワイワイプールの幅をさらに広げた大人数対応の大きなプール。プールの設置スペースや利用する園児の数に合わせて、ぴったりサイズを選んでいただけます。



児童用プール

埋設型の児童用プール。使用目的や人数に応じてプールサイズ・水深(50cm、70cmの2タイプ)を選択できます。全面角のない曲面仕上げで、安全面も配慮。園児の本格的な指導も可能なプールです。



幼児用プール 最新レポート

子どもたちのはじめてのプール体験をサポートする幼児用プール。2007年新たに納入、利用された、5つの幼稚園・保育園をレポートします。

産湯が“はじめてのプール”



宮下 充正

(財)日本水泳連盟参与
東京大学名誉教授

人間のからだを構成する細胞は、母親の胎内においては遺伝的プログラムにしたがって増殖し、さまざまな組織・器官を形づくっていきます。

誕生してからは、時間と環境が引き金となって遺伝子が次々と活性化し、組織・器官の機能はさらに充実したものととなります。からだのさまざまな働きを調節する神経系のネットワークも、胎児の段階でほぼ完成します。そして、生後早い時期にからだの外からの刺激に対し反応し、神経系のネットワークはつくり変えられ、機能は完成していくのです。

例えば、周囲の温度が体温より低くなれば、その感覚に基づいて熱が逃げないように皮膚の血管を収縮させます。また、発熱をうながすように筋肉を活動させます。反対に、温度が高くなれば皮膚の血流を増やし発汗をうながし、からだの熱を放散させます。このように体温にかかわる神経系のネットワークは、環境に応じて発達していくのです。

産湯は、たとえ室温を暖め胎内の温度に近いと思われる湯でも、皮膚は温度のわずかな違いを感じさせることとなります。このように、生まれて直ぐからたびたび赤ちゃんを湯に入れるのは、皮膚を清潔に保つことばかりではなく、皮膚に温度の違いを感じさせ、その違いにうまく適応する機能を発達させるのに役立つのです。

ベビースイミングは、入浴の延長線上にあり、さらにその延長線上に幼児スイミングがあります。

このように、水中運動は、暑さ寒さに適応できるようなからだの基礎づくりに、重要な役割をはたしているのです。

特集1「幼児期の水泳の必要性」の文章作成にあたって、宮下充正先生の著書「子どものスポーツと才能教育 / 大修館書店」、「年齢に応じた運動のすすめ / 杏林書店」の文章を一部抜粋、引用させていただきました。

進む「運動する子」と 「運動しない子」の2極化

我が国の子どもの現況として、学力低下と体力低下が指摘されている。学力低下についてはさまざまな方策が講ぜられているのに対し、体力低下についての施策は全くといっていいほど具体的な検討がなされていない。

過去30年にわたって、体力・運動能力が低下している事実は「運動する子」と「運動しない子」の2極化が進み、運動しない子が増加したことの表れであるともいえる。

体力低下に対し、学校での総合学習の中で運動させるにもまかないきれない。毎年体力が低下し続けているにもかかわらず、学校教育での「体育」の授業数は2004年4月、105時間から90時間に短縮されてしまった。



心も身体もたくましく育つための運動「水泳」

「育ち盛り」とは子どもの頃を指すが、その時期に“たくましく”育成して行くことが大切となる。

たくましさには、「精神的たくましさ」と「身体的たくましさ」という2つの面がある。「身体的たくましさ」とは、目的を達成するために素早く、力強く(粘り強く)行動できることであり、「精神的たくましさ」とは、失敗やいやがらせなどに対して深刻にならないようにできることだ。運動実践により身体的なたくましさを養う時、疲労や苦痛、あるいは失敗や敗北といった精神的なダメージを受けることもある。これらはお互いに深く関連し、両者のバランスが大切であるといえる。

できるだけ早い時期から、運動経験をさせ、技能を発達させることは、身体と心の両面をたくましくすることに結びつくといえるだろう。そのためにも、水泳・水遊びは幼児にとって大切な運動なのだ。



幼児と はじめての プール

幼児期の
水泳の必要性

年齢毎に発達する運動技能と「熟達の壁」

人にとって、歩く、走る、握るなどに代表される「生得的な動作」は教育がなくてもできる。しかし、話す、書く、計算する、そして泳ぐなどは教育されなければできない動作だ。生まれた時から発達する運動技能は、それぞれの年齢にふさわしい段階があり、それを習得して次の段階に登って行く。

その過程で5歳ぐらいで「熟達の壁」があり、5歳以前に基本的動作を経験していれば乗り越えやすくなる。

水泳の動作では、①水に慣れるという状態から、一応泳げるようになるまでの過程、②一応泳げる状態からより合理的な泳ぎになる過程がある。特に幼児期においては、①の過程が重要であり、その経験が水泳熟達の壁を越えやすくさせる。

「運動する子」を増やすにも、この時期の水泳による運動実践が重要であるといえる。



新設された駐車場屋根上を 開放的なプールスペースに利用

旭ヶ丘幼稚園

愛知県春日井市田楽町



旭ヶ丘幼稚園 屋外プール
ユニットプールきらきら
プールサイズ/3m×6m
水深/0.55m 重量/314kg
容量/8.8t 水面積/17.3㎡

06年秋、園の関係者向け駐車場に屋根を
施工し、上のスペースをプールスペースに
利用。その夏まで運動場のすみで使用して
いた、パイプとビニールの組み立て式プー
ルを、専用のスペースを確保できたこと
でユニットプールきらきらに変更した。
「すべらなくなったこと、なにより大き
くなったことで、園児も先生も喜んでいま
す」と園長先生。これまでのグラウンドで
は砂やゴミが入りやすく掃除にも手がか
かっていたが、今の場所になって汚れも少な
くなったようだ。同時にわずらわしかった、
ろ過機清掃やメンテナンスの負担も減った。
学年ごと、50名程度が20分ずつ利用。プ
ールを始める6月は、水慣れしていない子
どもや幼児向けに、少なめの水で怖さや冷
たさを軽く遊ばせている。7月からは
水を増やして本格的なプール遊びを行う。
また、ハッピーデーとして2日間保護者
にもプールで園児といっしょに遊んでもら
い、水遊びを通して保育をわかってもら
えるようなイベントも設けている。
「指導しやすく、すべらない。この形状な
らば、ケガの心配も少ないから安心して使
えますね」と新しいプールに信頼を寄せて
いる。



※シーズン終了後は、コンパクトに収納・保管できる



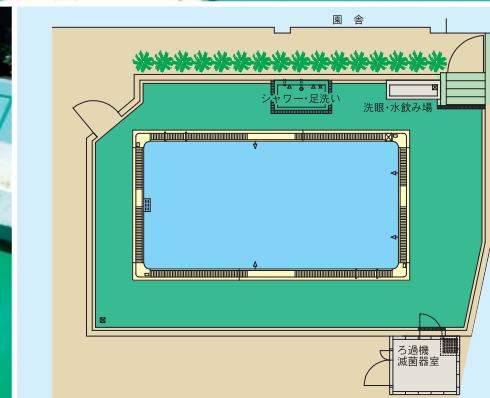
改装前のプール
(据置き型幼児用プール)



改装後



※コンパクトにまとめられたろ過機・減菌器室
(タイマー式の塩素供給装置を装備)
ろ過機:仕様/ヤマハ砂式全自動型ろ過機 5㎡/h

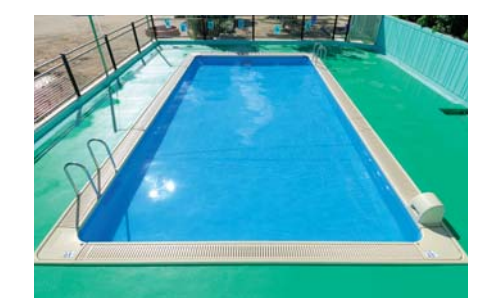


幸田町立 幸田保育園

愛知県額田郡幸田町

より本格的で 広く楽しいプールへリニューアル

据置き型の幼児用プールから、本格的
な埋設型プールへリニューアル。
新プールとなった07年は7月2日にプ
ール開きを行い、9月7日まで利用した。
これまでのプールに比べ、入水時に階
段を昇らなくてもよくなったので、高い
所から落ちるといった恐怖感がなくなり、
安心して入れるようです」と園長先生。
1回で約30分程度、50名前後が利用す
る。水から出たり入ったりを繰り返しま
がら、3歳児も利用している。
3歳から5歳児が同じ時間で利用する
こともあるが、水慣れには個人差がある
ため、怖さが拭いきれない園児用に、別
にビニールプールも用意している。
年齢が違う子どもたちが同じ時間で遊
ぶことで、自然にマナーや水中での遊び
方を覚え、学ぶことができる。実際、水に
慣れず怖がっていた子どもも、プールシー
ズ中に9割程度が怖がらずに遊べるよう
になった。
プールが大きく、フラットになったこ
とで先生たちは監視がしやすく、子ども
たちも友だちと遊びやすく、今まで以上
に楽しんでいるようだ。



幸田保育園 屋外プール
プールサイズ/8m×4m
水深/0.5m 容量/16㎡
水面積/32㎡ 材質/FRP
ろ過機・減菌器室/2.1m×1.9m

幼稚園統合で新築した 園舎のテラスをプールゾーンに

豊田市立 益富保育園

愛知県豊田市志賀町



益富保育園 屋外プール

ワイワイプール
プールサイズ/3.5m×7.5m
水深/0.55m 重量/510kg
容量/9.8t 水面積/19㎡



豊田市の志賀保育園と、古瀬間保育園が統合し、真新しい園舎で運営を始めた益富保育園。建物2階のテラススペースをプールエリアにし、6月中旬から9月の第1週まで水遊びを楽しんでいる。

水に慣れさせる、友だちと楽しく遊ぶ、浮き輪を使うなど、子どもたちに泳ぐことよりも、プールや夏の楽しさを感じてもらえるようにしている。

「水位は3歳児の場合で10センチくらい、5歳児でも30センチくらいで水遊びをさせていますね」と先生。

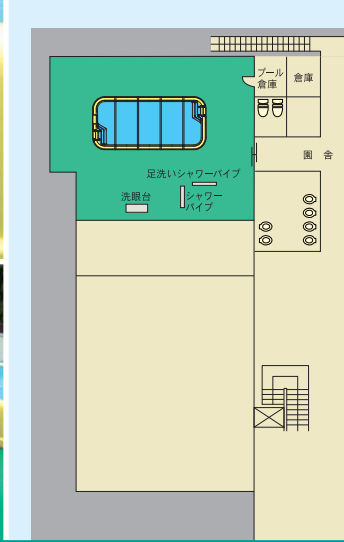
1回で20〜30分の水遊びの時間は先生が2名で監視する。丸く角が少ないプールの形状や、滑りにくく出入りしやすい階段などはとても使いやすいようだ。テラス内のプールサイドには、水に慣れていない園児用にビニールプールも用意。

統合して大きくなった保育園というところもあってか、園児の数を考えるともうひと回り大きなプールでもよかったのではと先生方は感じているようだ。

グリーンが美しいプールサイドは水はけもよく、プールの底面と同じで滑りにくい。広く開放的な園舎と合わせて、子どもたちには楽しい水遊び場となっている。



※テラスの勾配に合わせたコンクリート基礎をプールの下に設置



長久手町立 長湫南保育園

愛知県愛知郡長久手町

地区初の木造建て保育園は 保育室テラスからそのままプールへ

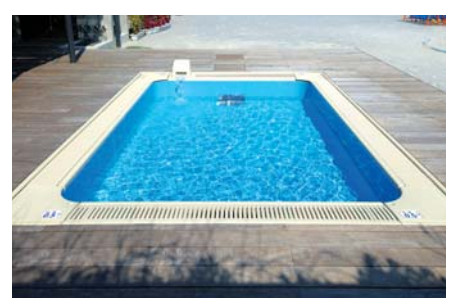
06年延べ入場者2200万人を超えた「愛・地球博」会場の近くの新興住宅地「長湫南地区」にある長湫南保育園は、リニモや道路の整備により急速な住宅化が進む同長久手町初の木造の保育園として、07年春に開園を迎えた。

ユニバーサルデザインと木材をふんだんに使い、やさしさと温もりをもった園舎で幼児2クラス、乳児3クラスの70名が通っている。

6月28日にオープンしたプールは8月30日まで利用。プールは保育室から外に延びたウッドデッキと一体化して設置されたプールでは1回に20人程度が遊ぶ。「水深は40センチくらいで、3歳・4歳・5歳児が、午前中を中心に使用しています」と先生。泳げる子はバタ足で一周するそうだ。プールサイドとして使うウッドデッキでは休憩をとったり、ビニールプールにおもちゃを浮かべて水遊びをしている。

コンパクトなので、水の入れ換えも早く、コストの負担も軽い。実際、水は30分くらいで使用する水位に達する。

保育室のすぐ外にあるプール環境は、プールの出入りがしやすく、視認性も良いため安全性も高いが、日常の中では子どもが落ちないように配慮をしている。



長湫南保育園 屋外プール

プールサイズ/3.4m×2.4m
水深/0.5m 容量/4.08m³
水面積/8.16m² 材質/FRP

平出幼稚園

栃木県宇都宮市平出町

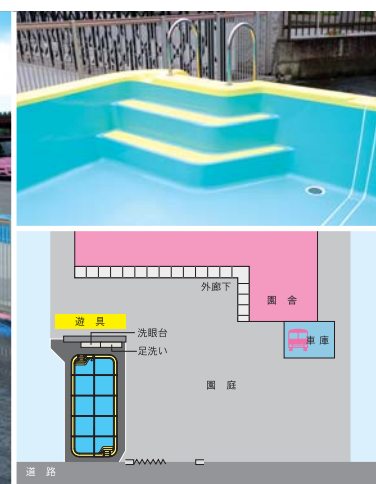


平出幼稚園 屋外プール

ワイワイプールワイド
プールサイズ/4.5m×10m
水深/0.55m 重量/800kg
容量/17.9t 水面積/34.1㎡



楽しい「運動あそび」による体力づくりを行う平出幼稚園。プールは園庭の一部に設けられている。両側いっぱいまで使った新しいプールは、大勢の園児たちも使える広さを備えている。



特集2：FRPプールの移設・再利用 スクールプールのリユースレポート

[プール本体工事期間]
解体/2週間・再組立/2週間



安全な教育環境整備に 全面移転建設

愛知県のほぼ中央に位置する安城市は、農工商業のバランスがとれた人口17万人強の街です。市立桜井小学校は、安城市の南西部に位置し、昭和35年に桜井地区の3校が合併して設立された小学校です。

近年、校舎・体育館の耐震診断で、全面改築が必要との結果が報告され、改築期間中の児童と地域活動の影響を配慮し、移転建設を実施することになりました。

敷地面積2万平方メートルの新校舎は、ユニバーサルデザインで人にやさしく、近い将来の生徒増加、地域開放にも対応できることを念頭に計画されています。

旧校舎のプール本体を 移転して再利用

校舎南側に計画された屋外プールは、旧校舎のプール本体を移動し、再利用(リユース)することで予定されました。

07年夏、旧校舎最後のプール授業が終了したプールは、本体が取り外され、新校舎に移設されました。

安城市立桜井小学校プール

25m × 14m (5コース)
段差水深 浅手側：0.75 - 0.8m
(深手側に向かって)
深手側：両端1.0m
中央1.2m



BEFORE

準備に入った桜井小学校旧プール。水が抜かれ、この後プールサイドとプール本体を切り離すためにコンクリートカッターによる切り込みと、躯体のはつりが行われる。(2007年8月28日撮影)

プール本体とプールサイド を切り離す



プールサイドからの切り離し
プールサイドのコンクリート躯体にカッターで切り込みを入れて、本体の取り外し分解作業に入った。



プール本体は、FRP底面パネルの接合面を剥がし、元のユニット別に分解して行く。

底面パネルは、接合前の状態に分割されて、搬出の準備に。



分解されたFRPユニット をトラックに積んで運搬



プールユニットの搬出
トラックに積まれたサイドユニットと底板パネル。新校舎に向けて運び出された。

新校舎に到着した ユニットを再び設置

底面砂整地作業
事前に底面砂整地が行われ、水深に合わせた勾配通りに砂が敷かれた。



搬入トラックが現場到着
新校舎に到着したユニットは、プール施設に搬入され、設置工事に入った。



プールユニットの搬入
スタッフにより並べられた、サイドユニット。クレーンで吊って搬入された。



底面排水ユニット設置
循環用排水溝のユニットを設置。この作業が底面パネルの施工準備になる。

ビット裏では、固定用ステーによりサイドユニットが、基礎と固定される。



底面パネル設置
並べられた底面パネル。重ねたジョイント部をリベットで仮止めし、FRPで再接合する。



ユニットの接合
パネルをFRPで接合し、本体同色のペーストで仕上げる。仕上がりも美しい。

解体し再利用できる高い耐久性 FRPならではの環境にやさしい移設工事

AFTER

新校舎への移転を終えたプール。段差も含め形状は全く同じ仕様。全体的様子からは、旧校舎からのリユースとは気付かないクオリティを確保している。(2007年10月15日撮影)

繰り返し使える技術、 ヤマハFRPプール

ヤマハFRPリユース工法は、FRP素材の特性を活かし、独自のユニット構造により、環境にやさしい再利用を可能にした工法です。

気候の変化や振動の影響を受けにくく、腐食や塩素に強いFRPは、本体にかかる塗装費などのランニングコストも少なく、長寿命化も実現しています。

リユース工事はプール本体の費用軽減だけでなく、施工の短期完了を可能にし、イニシャルコストも抑えることができます。





7月11～13日にかけて、東京ビッグサイト（江東区有明）で開催された「国際モダンホスピタルショウ2007」にヤマハ発動機プール事業部が出展しました。

国際モダンホスピタルショウ2007に出展

も細かなサイズを使用し、より滑りにくく、文字や図柄などの表現性を高めています。



快適な水質・水温を維持。スイミングレッスン・アクアビクスなど、ビギナーから上級者まで多彩なプログラムを行っています。



●問合せ先
財団法人 日本水泳連盟



●発行所
株式会社 体育施設出版

現時点で制定された主な書籍として、財団法人日本体育施設協会と社団法人日本公園緑地協会、同じく日本プールアメリ

06年埼玉県ふじみ野市の流水プール事故を教訓に、各方面でプールの安全性に関するガイドラインの整備がすすめられています。

より安全なプールのためのガイドライン

「健康増進で築く豊かな医療と福祉」をテーマに開催されたイベントには、病院をはじめ、保健・医療・サービスに関連する国内外のメーカーやディーラー、企業や団体約370社が出展し、3日間で延べ7万8千人の来場者を集めました。



25mプール

りすば豊橋は、豊橋市資源化センターの余熱利用施設として計画・建設されました。「蒸気供給熱交換設備システム」により、こみ焼却プラントで発電用に使用された蒸気を温水や冷暖房の熱資源として再利用しています。



愛知県豊橋市の、健康増進施設「りすば豊橋」が07年10月1日オープンしました。この施設の運営はPFI事業によりヤマハ発動機が行います。



このため1年を通じた利用が可能で、ホテル宿泊客の他、関連のショップ主催のダイビングスクールにも貸出し、体験ダイビングや

常夏の地・沖縄で、屈指のリゾートとして知られる「万座ビーチホテル&リゾート」（沖縄県恩納村）に07年7月ダイビング専用プールがオープンしました。

このプールは、10×5メートルのプールサイズ、1メートルと3.5メートルの段差水深で、最高水温35℃まで調整可能な屋外温水プールです。

沖縄でヤマハFRPプール急増 万座ビーチホテル&リゾートにダイビング専用プールを納入

トル、鉄筋2階建ての施設です。1階の半分を占める温水プールエリアには、最深部55センチの子ども向けプール、全周約50メートルの歩行用流水プール、両サイドに入水スロープと階段を備えたユニバーサルプール、5コースが設けられた25メートルプール、そしてスパプール、2ヶ所の採暖室があり、広めのプールサイドとともにゆったりと利用できます。

ガルフスポーツクラブ牧港にブラセラプールを納入

沖縄県内に3店舗を展開するガルフスポーツクラブ。07年12月に1周年を迎えたガルフスポーツクラブ牧港（浦添市）では、ブラセラミック（セラミック製のタイル仕上げ）のヤマハFRPプールを使用しています。

25×12メートル、水深1.1メートルのスイミングプールは、独自の浄化システムで、



オープンウオータライセンスなどの講習が行われます。06年度の観光客は過去最高の563万人を記録した沖縄県。さまざまマリネジャーが人気を集める中、美しい海を遊泳し、別世界の気分が味わえるダイビングも愛好者が急増しています。

木原光知子さんのご冥福をお祈りいたします

財団法人日本水泳連盟特務担当理事で、東京五輪競泳日本代表選手の木原光知子さんが、07年10月18日未明、くも膜下出血のため死去されました。

木原さんは、岡山山陽女子高校在学中の16才で東京五輪に出場され、「ミミ」の愛称で親しまれました。選手引退後も、水泳の普及に尽力し、スイミングクラブの設立や女性のための競泳大会開催など精力的な活動をされました。

また、07年2月には、「ヤマハスポーツ文化フォーラム」にご出演いただき、水泳のすばらしさ、水の魅力についてお話しいただいたばかりでした。

誌面をかりて、生前のご厚情に感謝申し上げますと共に、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

ヤマハ発動機株式会社
プール事業部 一同

プール安全技術メモ

—こころ安らぎのプール技術—

FILE-2 排(環)水口の安全対策

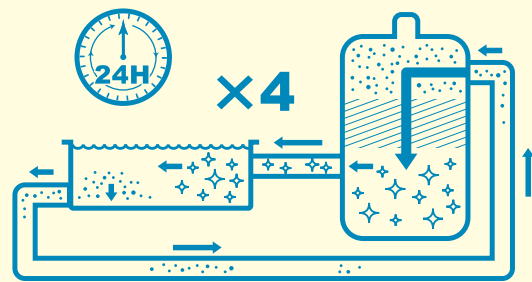
「吸い込まれない構造」

排(環)水口の位置と構造を研究した安全設計

水をきれいにするろ過機 排(環)水口の奥で常に動いている

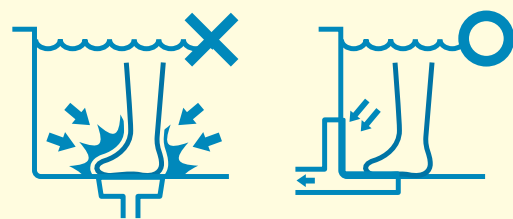
プールの水は25メートルプールで約300トン*。
大量の水には十分な処理能力が必要。
60t/h (24hで4ターン)の高性能ろ過機で
いつも動いている。

(注) 平均200t/杯として
*25m×13m、水深1mプール満水で水量は325トン=お風呂の水 約1500杯分



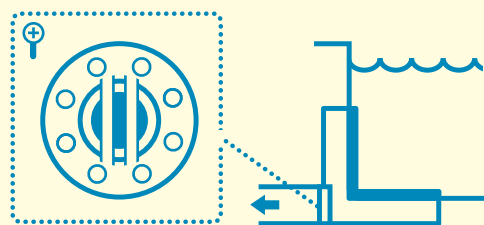
ひとつの面だと吸い付きやすい ふたつの面で低い水圧

平面が多い、プールの底。
底面だけの吸込みだと、フタが塞がれやすく
吸い付きやすい。
壁と床 2つの面から水をとるから吸い付きにくい。



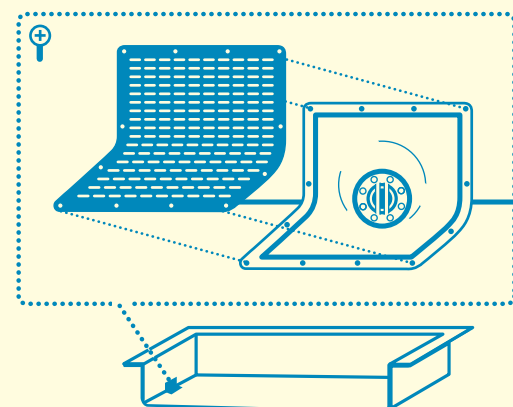
フタの奥にも安全を 技術も安全も二重に用意

排(環)水口のフタをしっかりと固定。
さらに奥の吸込口には防止バーを設置。
二重構造で安心。



ふたつの面で吸水面を分散。 目皿も固定し、防止バーも。 排(環)水口の安全構造

L型に設けた排(環)水口。
指も入らないメッシュ形状の排(環)水目皿を
12ヶ所のビスでしっかりと固定。
奥の吸込口にも、防止バーを設置し
吸い込まれ事故を完全に防ぐ。
二重の安全、三重の対策。



<http://www.yamaha-motor.co.jp/product/pool/safety/index.html>

Aqua Exercise Essay 水中運動核心論

presented by 宮下充正

Teaching 13

子どもに、望ましい『次』を目指す指導をしよう(その1) 見過すことのできない悪環境

言語をとおしての学習への変化

機械化・省力化が進行し、情報処理・通信システムが発達、普及した社会の下で、子どもたちは成長している。そのため、現代の子どもたちの特徴は、自分たちの生きていく能力を直接体験して身につける機会が極端に少なくなり、言語をとおして習得するようになったことである。言い換えれば、あらゆる事柄について文字の上での知識の習得に終始しているといっても過言ではない。

その結果として、昔の尺度に当てはめてみれば、現代に生きる子どもからだやころに歪みが生じ、早急に解決されるべき問題として取り上げられるようになったのではないか。

子どもの生活環境の変化

われわれの生活する環境は、過去数十年の間、どのように変化し、それらの変化が子どもの成長にどんな影響を与えたのだろうか。

まずあげられるのは、先に述べたように、生活全般にわたる機械化がもたらした省力化である。これは、子どもの体力、特に移動(歩行、走行)能力の低下をまねいた。今の子どもは多くは、速く走れない、長く歩けないのである。

次にあげられるのが都市化である。大都市への人口が集中することによって、都市にあった空き地はオフィス、工場、住居などの建築物によって占領され、子どもの遊び場が失われてしまった。加えて、車社会の到来によって、それまで可能であった道路での遊びが禁じられるようになった。これらの変化は、外遊びに費やす機会を子どもから奪う結果となったのである。

このような現象と機を同じくするかのよう、テレビやテレビゲームが普及しはじめ、子どもの外遊びの減少に拍車をかけることになった。

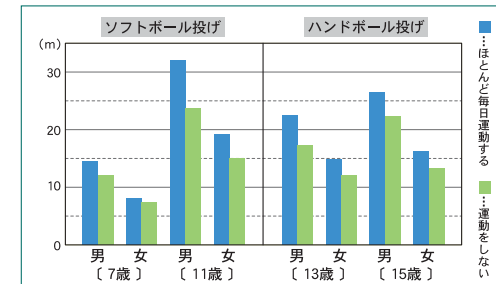
このことは、からだを動かす巧みさの発達を阻害してきた。今の子どもは多くは、うまく身をかわせる、ボールをうまく投げる、など上手な動きができないのである。

子どもの教育環境の変化

以上のような生活環境の変化にともなって、多くの子どもたちは運動不足に陥った。こうした状況に対して、学校体育では学習指導要領の中に「体力を向上させる」という目標を掲げながらも、子どもを鍛えるというよりむしろ楽しく参加できる授業内容へと変わってきた。

他方で、スイミングクラブ、リトルリーグ、サッカー、クラブといった民間の運営によるスポーツ指導が開始された。これは、子どもの運動不足を心配する一部の親たちの要望に答えるものとして盛んになってきたのである。そして、機会に恵まれた子どもは、それらのスポーツへ参加するようになった。

〈図1〉



このような生活及び教育環境の変化にともなって、「運動しない子」と「運動する子」という2極化が進みはじめた。確かに、投球能力について比較すると、ほとんど毎日運動を実施する子どもの方が、ほとんど運動しない子どもに比べて男女ともに高いのである(図1)。

子どもの成長期に重要な環境的要因

子どもの成長には、遺伝的要因と環境的要因とが影響を及ぼす。現代の生物学の成果を踏まえれば、人間に影響を及ぼす遺伝と環境との相互作用について、次のように説明される。「人間の一生は遺伝子によって基本的に規定されるが、環境によってかなりな部分が変わり得る。この変わり得る大きさは成長期に著しく、その痕跡は長く残る可能性が高い」。

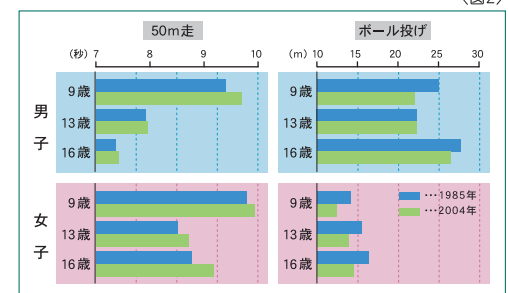
現代文明がもたらした現代の便利で快適な生活は、今さら元に戻すことはできない。人間自身がつくり上げた現代社会という枠組みの中で、子どもたちをどのように導くべきなのか、改めて考え直すことが求められているのである。次号では子どもに運動実践をうながす重要性について検証したい。

PROFILE

宮下充正 (財)日本水泳連盟 参事
東京大学 名誉教授

「最近の主な著書」
「子どものスポーツと才能教育」(大修館書店)
「中高生のためのフィットネス・サイエンス」(大修館書店)
「子どもに体力をとれ」として「07」(杏林書院)

〈図2〉



この統計を裏から見れば、「運動する子」に対して「運動しない子」の割合が年々増加しつつあることを示唆しているのである。

きたように、子どもの体力の全国平均値は低下の一途をたどってきている。(図2は、走(50m走)、投(ソフトボール投げ、ハンドボール投げ)という2つの基本運動の全国平均の成績は男女とも、1985年から2004年の20年後は大きく低下していることを表している)